11月4日　の海外相場

COMEX/NYMEX ($)	Gold (Dec)		Silver (Dec)		Platinum (Oct)		Palladium (Dec)	
Open	3,960.5		50.745		1,448.0		962.0	
High	3,981.7		50.915		1,459.4		968.5	
Low	3,904.1		48.620		1,415.6		926.5	
Settlement	3,940.4		49.753		1,430.0		933.6	
Change	-29.2		-1.135		-24.4		-34.9	
EFP	9.00	10.00	¢0.00	¢3.00	-2.00	0.00	-6.00	0.00

Fixing Prices

LBMA/LPPM Fixing ($)	AM	PM
Gold	4,043.65	4,037.80
Silver	51.990	-
Platinum	1,462.30	1,468.70
Palladium	987.85	988.25

コメント

Precious Metal
金：小幅上昇　銀：小幅上昇　プラチナ：上昇　パラジウム：上昇
貴金属市場は上昇。特にプラチナ・パラジウムの上昇が目立った。米中間選挙で民主党が上下院を制したことで、トランプ政権の対イラン軍事行動や関税政策に議会が歯止めをかけるとの期待が広がり、中東和平への思惑からWTI原油は87ドル台まで大幅下落した。原油安を受けてインフレ懸念が後退し、短期から長期まで米国債が買われ、米10年債利回りは4.89%まで低下。ドル指数も一時101.10前後まで下落したことで、貴金属全般に買いが入った。金・銀も上昇したが、プラチナ・パラジウムはそれを上回る上昇となった。ただし、Pt・Pdは足元でテクニカル面から上値が抑えられやすく、急伸後はやや伸び悩む動きも見られた。

FX
ドル円：小幅下落　ユーロドル：上昇
為替市場では、原油価格の急落と米金利低下を背景にドルが軟化した。ドル円は米株高を受けて一時158.67円付近まで上昇したものの、その後は米国債買いによる金利低下が重石となり158.17円付近まで反落。157円台後半から158円台前半で方向感に乏しい推移となった。ユーロドルは米長期金利の低下とドル指数の軟化を背景に一時1.1273ドルまで上昇したが、独長期金利の低下もあり、その後は上げ幅を縮めた。全体としては、原油安によるインフレ懸念後退と米金利低下がドルの上値を抑える展開となった。

ドル円：158.43　ユーロドル：1.1228

11月2日　週の経済指標一覧

	11/02（月）	11/03（火）	11/04（水）	11/05（木）	11/06（金）
Americas	米・PMI（購買担当者景気指数・確報値） 10月 [製造業PMI・確報値] 前 56.0　予 56.0	米・ISM製造業景気指数 10月 前 54.5　予 54.7	米・JOLTS求人件数 09月 前 707.9万人　予 710.0万人	米・ISM非製造業景気指数 10月 前 54.9　予 54.7	米・雇用統計 10月 [非農業部門雇用者数・前月比] 前 2.9万人　予 5.5万人
			米・耐久財受注（確報値） 09月 [前月比] 前 1.8%　予 1.8%		米・雇用統計 10月 [失業率] 前 4.2%　予 4.2%
			米・耐久財受注（確報値） 09月 [輸送除くコア・前月比] 前 0.5%　予 0.5%		
			米・ADP雇用者数 10月 [前月比] 前 9.0万人　予 7.0万人		
			米・貿易収支 09月 前 -1056億ドル　予 -1080億ドル		
APAC		豪・中銀政策金利 11月 [豪中銀政策金利] 前 4.6%　予 4.85%			
EMEA				英国・英中銀政策金利 11月 前 3.75%　予 4.00%	

Source: みんかぶ

COMEX/NYMEX 投機的建玉

2026/10/27	Gold (Mil oz)	Silver (Mil oz)	Platinum (koz)	Palladium (koz)
Long	27.0	306.5	1,684.9	1,317.9
Short	6.1	137.5	1,097.7	2,234.7
Net	20.9	169.0	587.2	-916.8
Change	-2.0	-9.1	-178.5	-73.1

Source: CFTC

他社への転送・転用 堅くお断りいたします。
当資料は、信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保障するものではありません。当資料はお客様のお取引判断の参考となる情報提供を目的としており、弊社は、この情報の使用結果について一切責任を負いません。